

実績等

当社グループでは、気候変動関連リスク・機会のモニタリング強化等を目的として、温室効果ガス排出量やサステナブルファイナンス実行額をはじめとした、各種指標を活用しています。

■ 地域のカーボンニュートラル実現に向けた中長期目標

当社グループでは、2022年5月、取締役会決議により、地域社会・お取引先企業のカーボンニュートラル実現に向けた取組み強化の一環として、当社グループの「温室効果ガス排出量削減」および「サステナブルファイナンス」の中長期目標を新たに設定しました。

地域のカーボンニュートラル実現に向けた中長期目標

① 温室効果ガス排出量削減の目標設定

- ・2030年度までに当社グループによる温室効果ガス排出量（スコープ1・2※）のカーボンニュートラルの達成を目指す
- ・2050年度までに投融資ポートフォリオを含めたサプライチェーン全体の温室効果ガス排出量（スコープ1・2・3※）のカーボンニュートラルの達成を目指す

② サステナブルファイナンスの目標設定

- ・2021年度から2030年度までに環境・社会課題の解決に資するサステナブルファイナンス（投融資）を累計2兆円（うち環境ファイナンス1兆円）実行することを目指す

※ GHGプロトコル（温室効果ガス算定及び報告基準）におけるスコープ1・2・3について

- ・スコープ1：事業者自らによる温室効果ガスの直接排出（燃料の燃焼等）
- ・スコープ2：他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出
- ・スコープ3：スコープ1・2以外の間接排出（事業者の活動に関連する他社の排出）

■ 温室効果ガス排出量

当社グループでは、TCFD提言等を踏まえ、現状、下記の通り、温室効果ガスの算定を行っており、今後、スコープ3/カテゴリ15（投融資）も含め、算定範囲の拡充を図ります。

算定項目		範囲	(t-CO ₂)			
			2013年度	2019年度	2020年度	2021年度
スコープ1（燃料の燃焼）	グループ全体		2,283.5	2,075.9	1,933.8	1,517.7
			15,920.8	12,538.7	12,223.6	10,749.8
スコープ1・2の合計			18,204.3	14,614.6	14,157.4	12,267.5
スコープ3/カテゴリ1（購入した商品・サービス）		広島銀行単体	13,261.7	14,098.5	13,661.0	14,815.7
スコープ3/カテゴリ3（エネルギー関連活動）			1,236.6	1,673.9	1,665.9	1,601.0
スコープ3/カテゴリ4（上流の輸送・配送）			1,674.7	1,808.3	1,812.3	1,799.7
スコープ3/カテゴリ6（出張）			392.2	412.9	411.5	398.2
スコープ3/カテゴリ7（通勤）			725.8	751.8	761.5	760.9

■ サステナブルファイナンス実行額

サステナブルファイナンスの範囲
<ul style="list-style-type: none"> ● 環境課題の解決に資する投融資・リース (再生可能エネルギー、環境負荷軽減につながる車輛、船舶等の設備など) ● 社会課題の解決に資する投融資・リース (SDGs関連、医療・福祉・教育関連設備、創業資金、事業承継、BCP、公共インフラなど)

サステナブルファイナンスの実績 (実行額)		2021年度
サステナブルファイナンス		1,220億円
うち、環境ファイナンス		850億円

※ 上記のうち、広島銀行の実績：サステナブルファイナンス1,155億円（うち、環境ファイナンス837億円）